

全職場で一斉に現場長掲示

責任転嫁と懲罰のための

「時系列等報告書」では安全は守れない！

10月1日、全職場で一斉に現場長名の「迅速かつ正確な報告の重要性について」とする掲示が貼りだされました。安全安定輸送の確保のために「時系列等報告書」による報告を徹底するといった内容です。

会社は、新たなマニュアルをもって「規律と忠誠心」に基づく社員管理の強化を、さらに推し進めようとしているのでしょうか。

今職場では、管理者が業務指示を振りかざし、一方的に業務に関係のないことまでも「時系列等報告書」を書かせようとしています。

社員への責任転嫁と懲罰のための「時系列等報告書」の強要は、安全安定輸送の確保において逆効果でしかありません。

(掲示写し)

迅速かつ正確な報告の重要性について

平成20年10月1日
東京第二運輸所長

事故等の再発防止を図り、将来に亘って安全安定輸送を確保していくためには、発生後速やかに正確な事実の把握に努めることが肝要である。そのためにも、事故等の発生に際し、当事者をはじめ関係する社員は、管理者の指示に基づき速やかに各人が関係した状況について書面で報告することとされているのは周知のとおりである。

しかしながら、上記の管理者の再三の指示にも従わず、書面での報告を拒む者が未だ散見されるが、これは安全安定輸送の確保を支障する行為に他ならず、明確な業務指示違反である。

安全安定輸送の確保、並びに事故等の事実解明に向け、今一度、各自が自らの役割を認識し、管理者の指示があった場合は、各人のメモ等を活用して、迅速かつ正確な報告を行なうよう努められたい。

新たなマニュアルに基づく

社員管理の徹底か？